

伝の心(意思伝達装置) 設置マニュアル

宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班

はじめに

本マニュアルは、すでに自宅で使っている「伝の心」を病院等で再設置する場合に、支援者や家族が簡単に「伝の心」を設置することができるように、設置のための基本手順を説明しています。

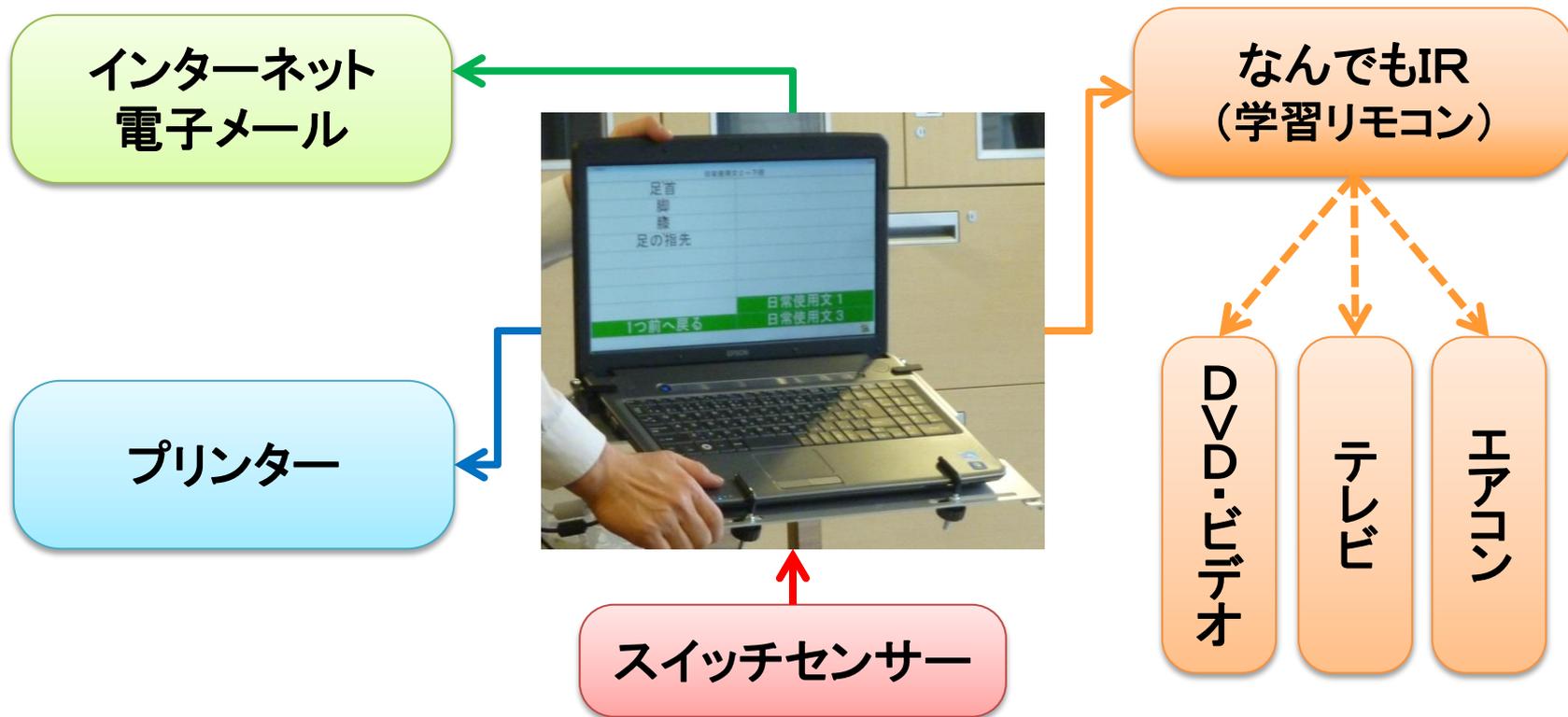
そのため、「伝の心」の付属品については基本的なものをモデルとしています。

伝の心の紹介



- 「伝の心」はパソコンと一体になっている意思伝達装置です。

- スイッチセンサーを使用し、身体の一部をわずかに動かすだけで、文字をパソコンに入力し、自分の気持ちを言葉にできるほか、DVDやテレビなどの機器のリモコン操作やインターネットや電子メールを利用することもできます。



伝の心設置マニュアルの構成

- 伝の心設置手順 <準備編> P 6～
伝の心の設置準備について解説
- 伝の心設置手順 <接続編> P 12～
各種機器の接続方法について解説
- 伝の心設置手順 <設置編> P 24～
設置方法について解説

伝の心の設置手順

<準備編>

伝の心の設置手順＜準備編＞

1. 伝の心の一式を用意し，内容を確認する。



- ① 伝の心本体
- ② ACアダプタ
- ③ マウス
- ④ なんでもスイッチUSB
- ⑤ なんでもIR

伝の心の設置手順<準備編>

2. 意思伝達装置付属品を用意する。

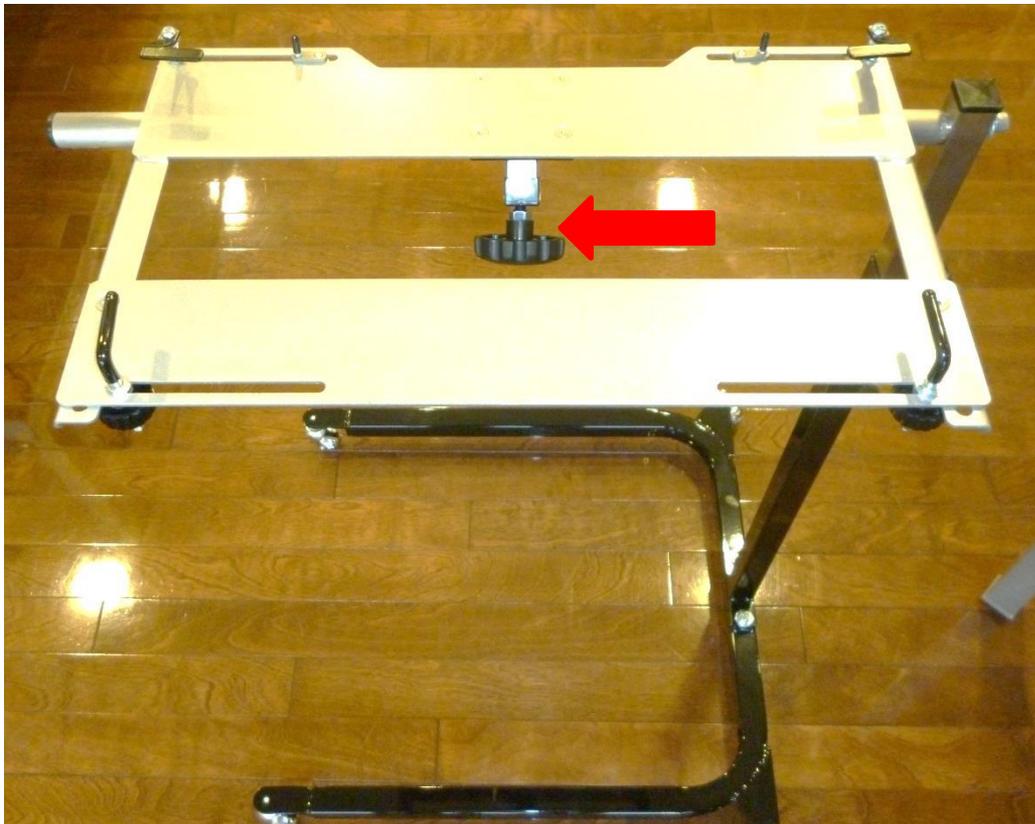


- ① 本体固定台
(パンツテル)
- ② 呼び鈴分岐装置
(スイッチャ)
- ③ 呼び鈴
(ピカポーン?)
- ④ スイッチ
(ジェリービーンス
イッチ)

伝の心の設置手順＜準備編＞

3. 本体固定台に「伝の心本体」を固定する。

(1) 本体固定台を水平に固定する



- ① 赤矢印の先にあるノブを回して、本体固定台を床と水平にする。
- ② 赤矢印の先にあるノブを回して固定する。

伝の心の設置手順<準備編>

3. 本体固定台に「伝の心本体」を固定する。
(2)「伝の心本体」ストッパーボルトで固定する。



伝の心本体の裏側にある赤丸で囲っている**2つの穴**と青丸で囲っている**ストッパーボルト**を合わせて固定する。

伝の心の設置手順＜準備編＞

3. 本体固定台に「伝の心本体」を固定する。

(3) 押さえ金具で「伝の心本体」を4ヶ所を固定する。

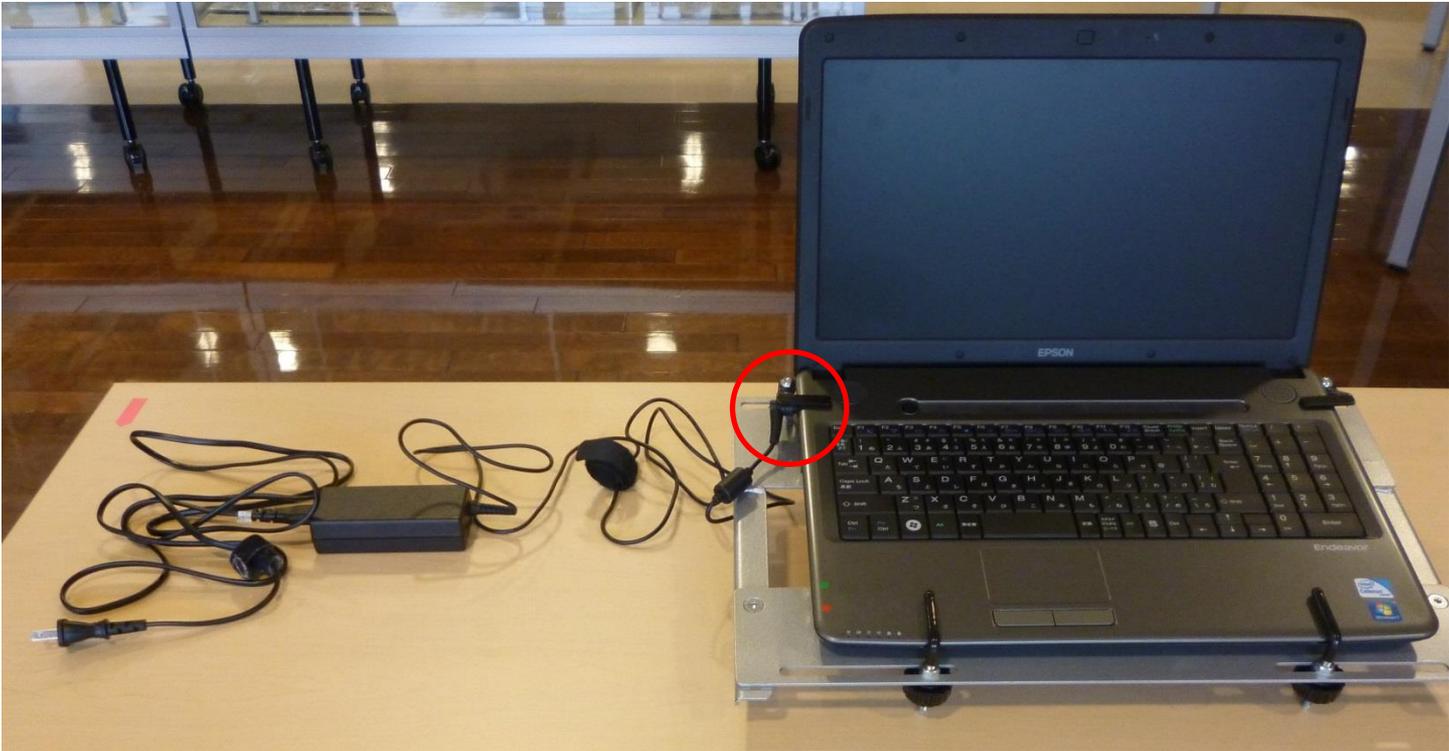


赤丸で囲っている**4つ**
の押さえ金具を金具
裏面のボルトを回して
伝の心本体を固定す
る。

伝の心の設置手順 ＜接続編＞

伝の心の設置手順＜接続編＞

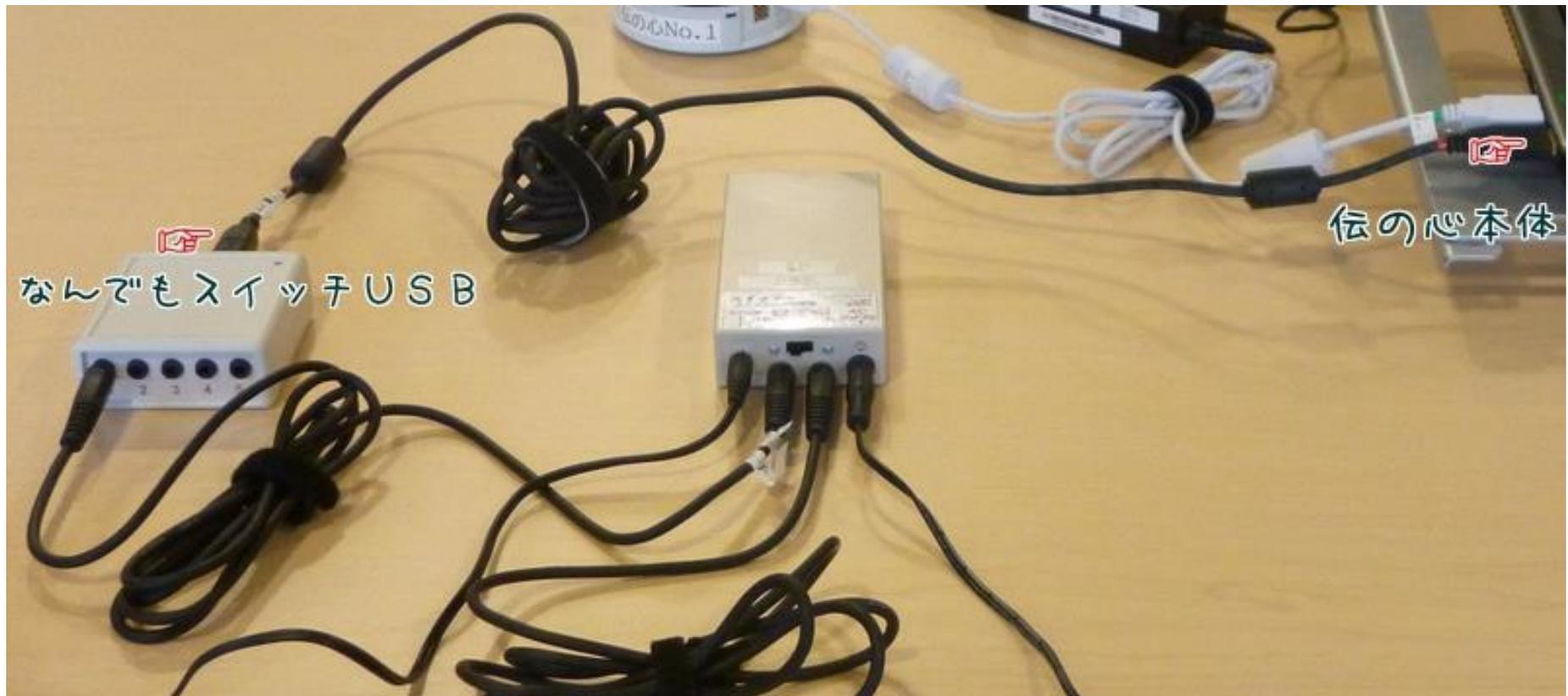
1. 「伝の心本体」にACアダプタを接続する。



「伝の心本体」左側の**赤丸で囲っている部分**にACアダプタを接続する。

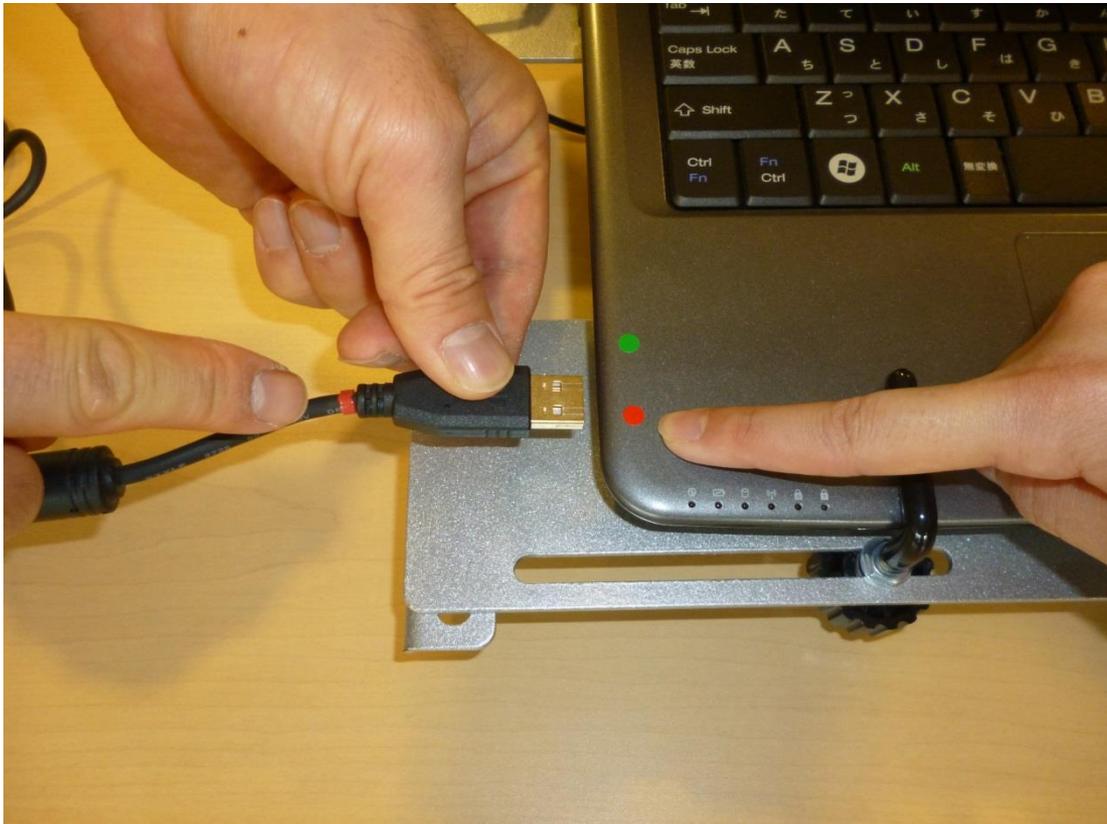
伝の心の設置手順＜接続編＞

2. 「伝の心本体」と「なんでもスイッチUSB」をUSBケーブルで接続する。



伝の心の設置手順＜接続編＞

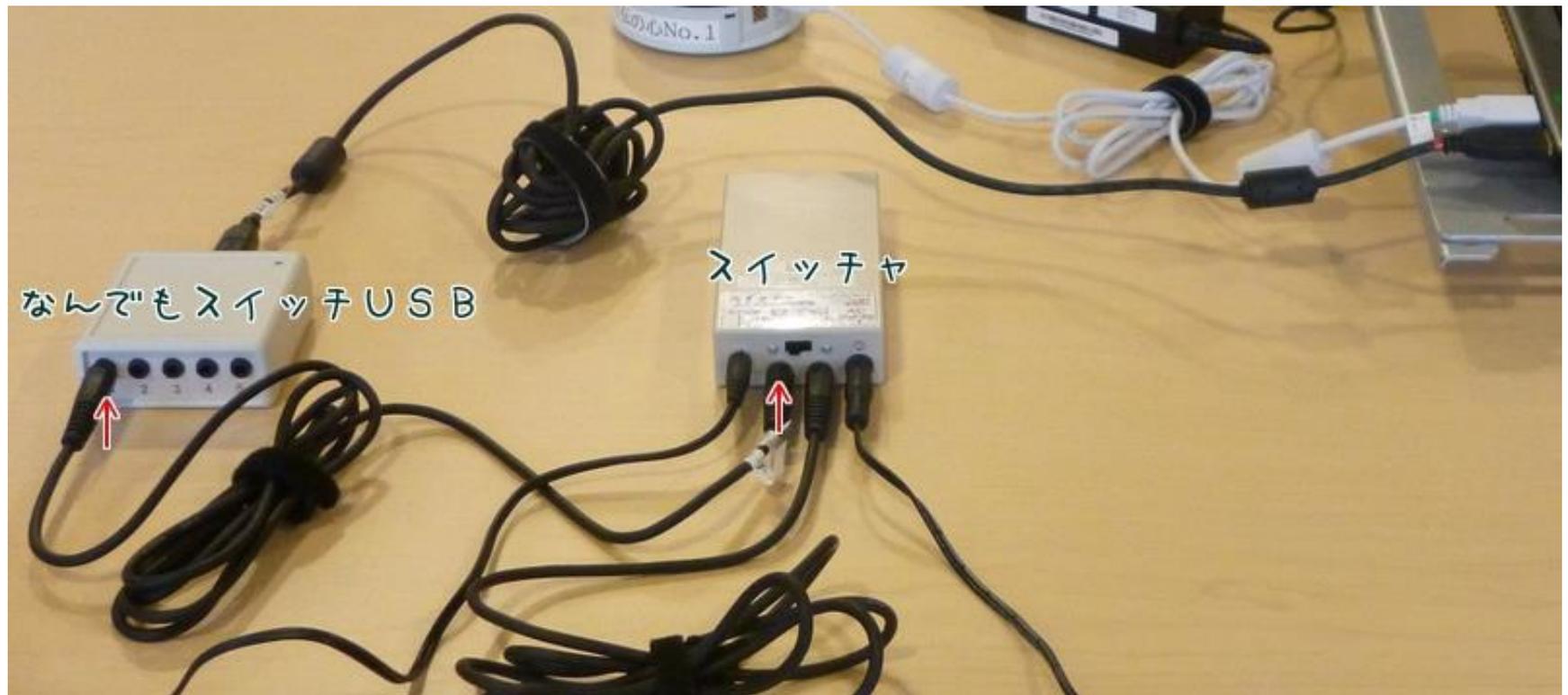
2. 「伝の心本体」と「なんでもスイッチUSB」をUSBケーブルで接続する。



「伝の心本体」の**赤丸シール**が貼ってあるUSBポートに**赤いバンド**の付いた「なんでもスイッチUSB」のUSBケーブルを接続する。

伝の心の設置手順＜接続編＞

3. 「なんでもスイッチUSB」の1番ポートと「スイッチャ」のパソコンポートを3.5mmミニプラグで接続する。



伝の心の設置手順<接続編>

3. 「なんでもスイッチUSB」の1番ポートと「スイッチャ」のパソコンポートを3.5mmミニプラグで接続する。



青矢印の「スイッチャ」のパソコンポートに「なんでもスイッチUSB」に接続した3.5mmミニプラグを接続する。

伝の心の設置手順<接続編>

4. 「スイッチャ」のACアダプタポートと「スイッチャACアダプター」を接続する。



伝の心の設置手順<接続編>

5. 「スイッチャ」のコールポートと「ピカポーン2送信器」を3.5mmミニプラグで接続する。



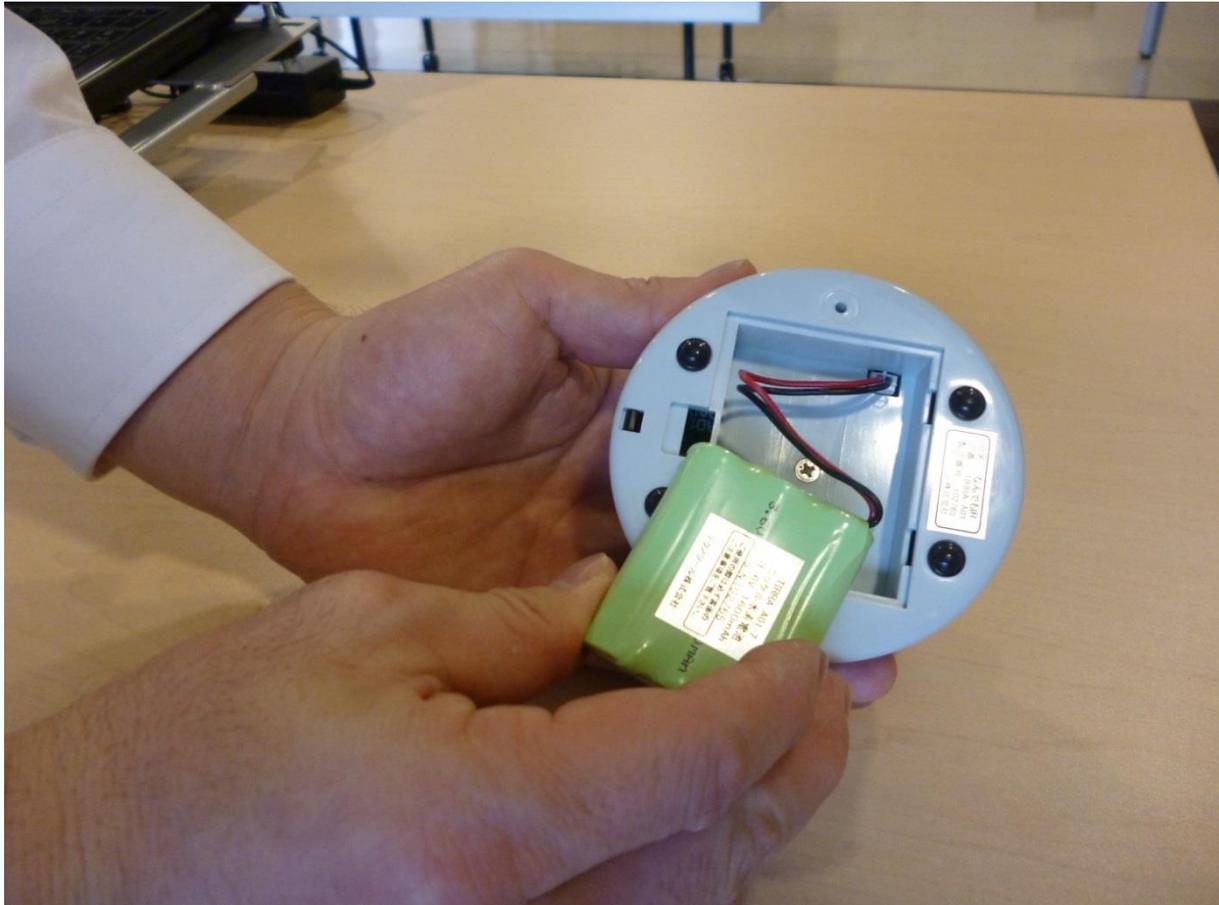
伝の心の設置手順<接続編>

6. 「スイッチャ」のスイッチポートと「スイッチ(ジェリービーンスイッチ)」を3.5mmミニプラグで接続する。



伝の心の設置手順＜接続編＞

7. 「なんでもIR」に電池を装着する。



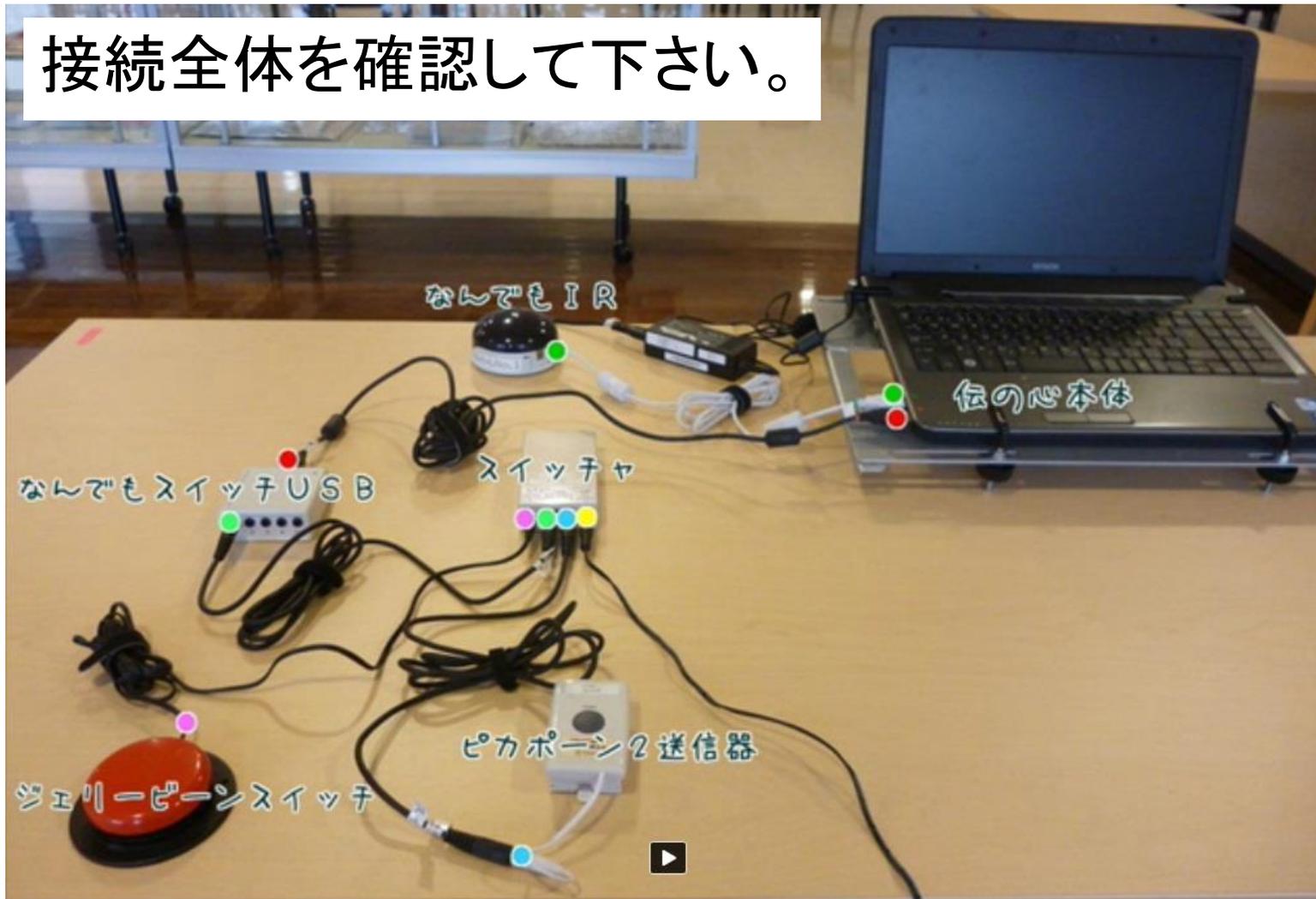
伝の心の設置手順<接続編>

8. 「伝の心本体」と「なんでもIR」をUSBケーブルで接続する。



伝の心の設置手順 < 接続編 >

接続全体を確認して下さい。



伝の心の設置手順

<設置編>

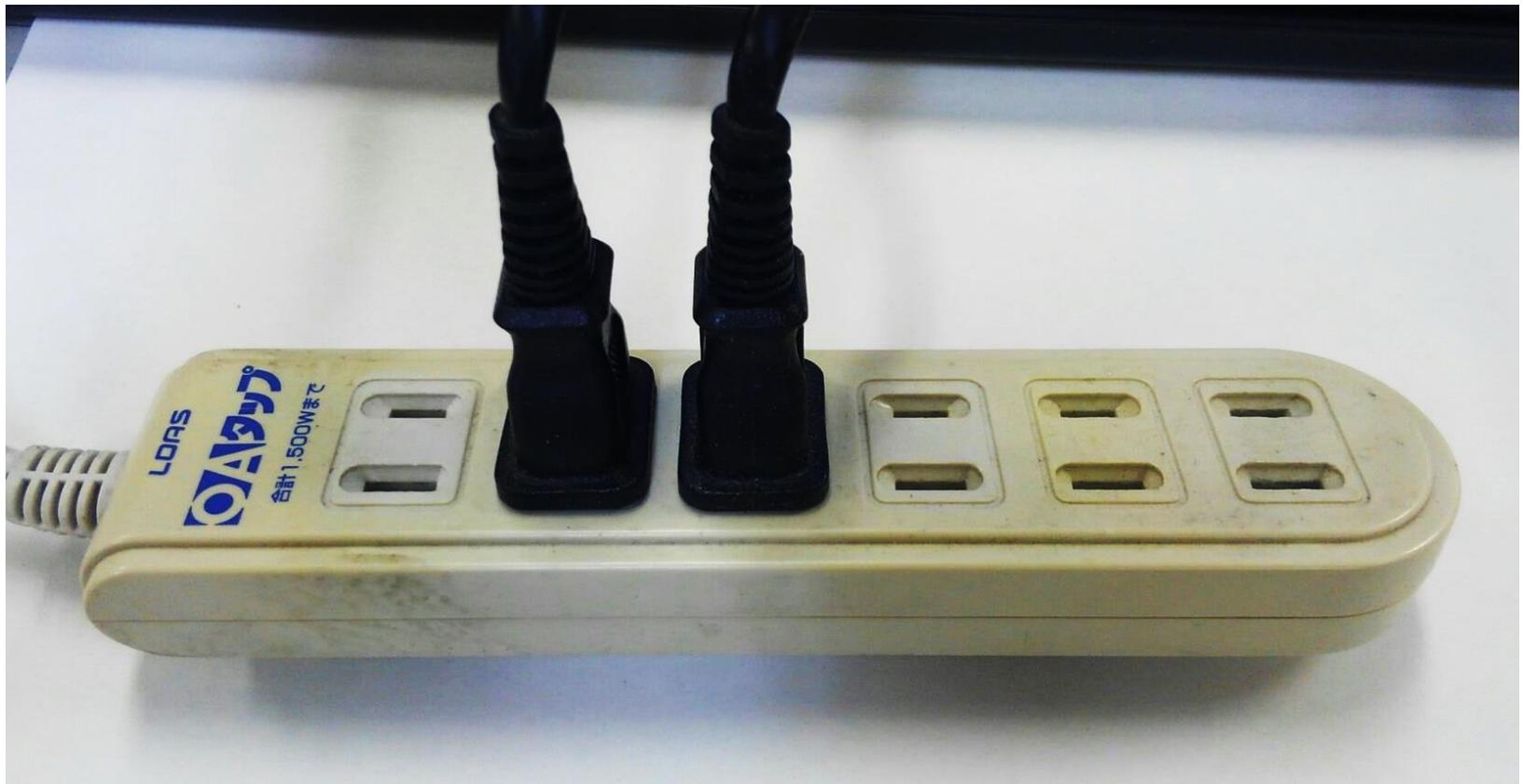
伝の心の設置手順＜設置編＞

1. 「伝の心本体」をのせた「パソッテル」をベッド下に設置する。



伝の心の設置手順＜設置編＞

2. 「伝の心本体」と「スイッチャ」のACアダプタをコンセントに差し込む。



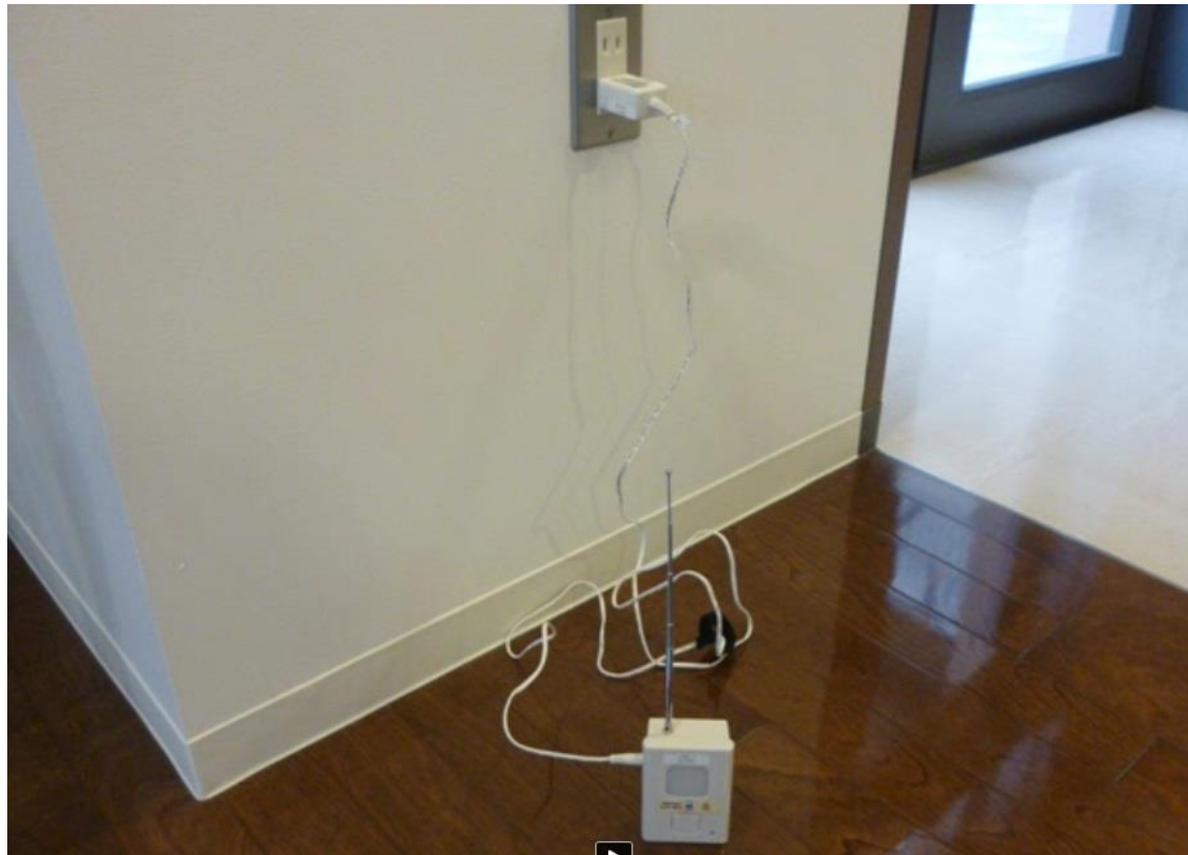
伝の心の設置手順<設置編>

3. 「伝の心本体」と「スイッチャ」の電源を入れる。



伝の心の設置手順＜設置編＞

4. 「ピカポーン2」の受信器を設置し、コンセントに差し込み呼出音を確認する。



伝の心の設置手順<設置編>

5. 「パソッテル」を調整し、「伝の心本体」の角度と位置を確認する。また、「スイッチ」の位置を調整する。



伝の心の設置手順<設置編>

6. 結束バンドやかご等で各種コードを整理する。



伝の心の設置手順<設置編>

7. 「パソッテル」のストッパーが止まっているか確認する。



伝の心の設置手順＜設置編＞

これで、伝の心の「準備」から、「接続」、
「設置」までが終了しました。

実際に、伝の心（意思伝達装置）を起動し、動作確認をしてみましょう。